

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、17～23℃台を示し、平年並み～やや高めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の29%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週の40%（前年並み）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり16トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

- イカ釣――ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり27kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。

- 定置網――五島有川地区では、シイラなどが1日1統当たり353kgの水揚げ。五島魚目地区では、ウスバハギなどが1日1統当たり130kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり93kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり72kgの水揚げ。

- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり245kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/19～11/24の6日間）沖合イカ釣り船（船凍船）は、大和堆付近で操業。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖、能登半島沖～佐渡沖～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第2-34号 五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」を発表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>